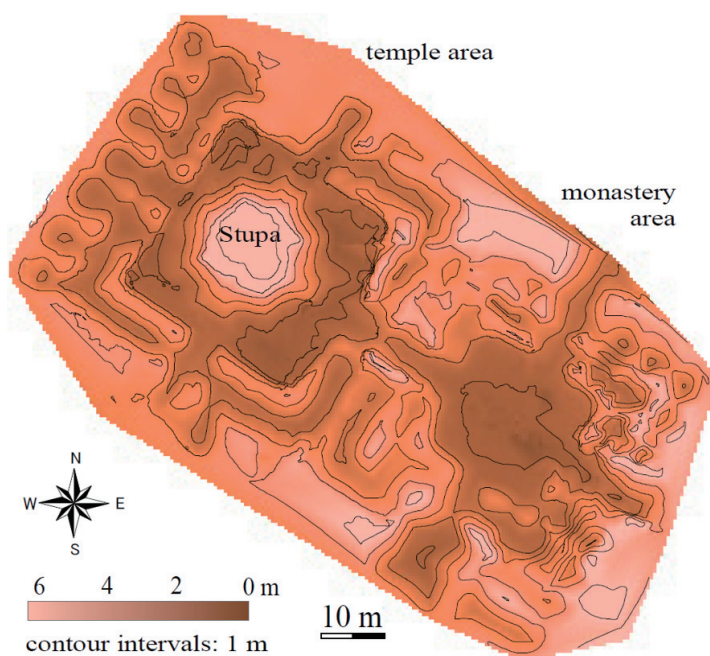




第186回 深田研談話会

地圏素材の風化と崩壊 ・ 歴史遺産構造物を例に ・



写真：タジキスタン共和国アジナ・テパ仏教遺跡

講師

藤井 幸泰 氏 名城大学准教授

講演概要

石材や日干し煉瓦といった地圏素材は、古代から利用されてきた天然素材といえる。このような地圏素材で構成される歴史的構造物は、修復を通して、現在も遺産として保存されている。遺跡の修復・保存の際に問題となる、風化による崩壊メカニズムの解明について、画像計測等を利用した事例を紹介する。

日時

2018年5月11日(金)

15:00 ~ 17:00 [14:30 開場]

会場

深田地質研究所 研修ホール

定員

80名(先着順)

参加費

無料

申込み開始：2018年4月11日(水)

申込み締切：2018年5月9日(水)

定員に達し次第締め切ります。



都営地下鉄三田線 千石駅A1出口より徒歩3分

参加ご希望の方は、必ず事前に深田研ホームページの申込みフォームからお申込みください。FAX・ハガキでもお申込み可能です。その際、氏名・所属・連絡先(住所・電話番号)をご記入ください。

「深田研談話会」は技術士CPD(継続教育)履修実績として申請することができます。

公益財団法人 深田地質研究所
〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-13-12
TEL 03-3944-8010 FAX 03-3944-5404
<http://www.fgi.or.jp/>